



### 2 学年選択「知床概論Ⅱ」の授業

- 1 科目名 知床学Ⅱ（2年選択・1単位）
- 2 講師 羅臼町郷土資料館 文化財保護係長（学芸員） 天方博章 氏
- 3 日時 9月15日（水）3校時
- 4 単元 「知床の歴史」を、8回に分けて天方氏による講義をおこないます。

単元	実施日
9 知床の歴史 9-1 歴史・文化・考古学について ①日本・北海道・羅臼の時代区分について ②先史時代・原史時代を読み解く考古学について ③文化とは	9月15日（水） 3校時 ★本日の授業
9-2 旧石器時代～縄文時代 ・国後と標津が陸続きであった旧石器時代 ・縄文時代の特徴 ・羅臼の縄文時代の特徴 ・羅臼高校に広がるトニウス川南岸遺跡	10月13日（水） 3校時
9-3 続縄文時代 ・弥生文化との比較 ・道北と道東の結節点であった羅臼 ・羅臼の遺跡	10月20日（水） 3校時
9-4 オホーツク文化・トビニタイ文化・擦文文化 ・三つの文化の比較	10月27日（水） 3校時
9-5 オホーツク文化 ・オホーツク文化の生活 ・重要文化財北海道松法川北遺跡の価値 ・羅臼の遺跡	11月10日（水） 3校時
9-6 トビニタイ文化・擦文文化 ・海岸町に古い字名が冠されたトビニタイ文化 ・羅臼の遺跡	12月8日（水） 3校時
9-7 考古学的なアイヌ文化 ・チャシ跡 ・クナシリメナシの戦い ・江戸時代の羅臼	12月15日（水） 3校時
9-8 近代の羅臼 ・和人の定住から戦後の人口増加 ・海拓の歴史	12月22日（水） 3校時

専門性の高い内容をわかりやすく講義をしてくれています。  
羅臼町の幼稚園、小学校、中学校で「知床学」を担当している先生、社会科専門の先生の参観はフリーとします。  
都合の良い日にぜひ参観して下さい。

日本、北海道、羅臼の時代区分について

日本史の区分		原始		古代			中世		近世		近代	現代
時代区分	本州	弥生時代	古墳時代	飛鳥時代	奈良時代	平安時代	鎌倉時代	室町時代	安土桃山時代	江戸時代		
	北海道	旧石器時代	縄文時代	擦文文化期			中世アイヌ文化期	近世アイヌ文化期		明治～昭和	昭和・平成	
	北海道（オホーツク海沿岸）			続縄文文化期	オホーツク文化期	トビニタイ文化期？						
文献の有無による時代区分		先史		原史	歴史（有史）							



上：時代の区分がわかる表。  
原始と古代の境は「国の成立」がキーとなる。  
原史以前は「文献がない」ので、考古学がここを扱う。

中：パワーポイントを使い説明をする天方さん。

下：「型式分類にチャレンジ」  
続縄文時代の後北式土器の年代を並べている。  
古い順に並べた根拠を説明しているところです。  
地歴公民が専門の教頭先生も参加している。



